

令和3年
3月1日 再オープン!

砂の美術館

THE SAND MUSEUM

第13期展示
砂で世界旅行
チェコ&スロバキア編
～盛衰の歴史と神秘的な残影を訪ねて～

おとぎ話のような街並みや雄大な自然、
長い歴史の中に眠る出来事や神秘的な伝説など、
精巧かつ迫力の砂像で表現しています。

会期 令和3年3月1日(月)～令和4年1月3日(月)

営業時間 平日と日曜日 9時～16時
土曜日 9時～18時(3月13日、20日、27日は16時まで)
最終入館は閉館30分前まで

料金 一般600円(500円) 小中高生300円(200円)
※()内は20名以上の団体料金



第13期紹介映像

砂の美術館 春の特別企画

3Dプロジェクションマッピング

砂と光の幻想曲(ファンタジア)
Message from the past
2021
3/13 sat ▶ 28 sun

上演時間
①16時30分～ ②17時30分～
③18時30分～ ④19時30分～

※チケット購入時にご来館日時を指定いただきます。
※通常営業後の開催となります。
※期間中の土曜日の通常営業終了は16時になります。

日時指定事前チケットの購入について ※詳細は公式ホームページでご確認ください。

(1) 日時指定事前チケットは以下よりご購入いただけます。
A 砂の美術館売店(販売時間9時～16時) B ローソンチケット
販売期間 令和3年2月13日(土)～3月12日(金) ※販売期間は販売状況によって変更する場合があります。
新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、内容変更または中止となる場合があります。



公式ホームページ

新型コロナ感染予防及び拡大防止にご協力をお願いします。

入館時の検温 マスクの着用 手指の消毒 離れてのご観覧
発熱や悪寒、咳、鼻水、倦怠感、味覚・嗅覚の異常、咽頭痛などの症状のある方および体調がすぐれない方は来館をご遠慮ください。



砂の美術館
THE SAND MUSEUM
TOTTORI SAND DUNES

鳥取市福部町湯山 2083-17 Tel 0857-20-2231
<http://www.sand-museum.jp> 砂の美術館

祝
開門

鳥取城跡に復元大手門が完成

なかのごもん
～中ノ御門表門復元工事竣工式～

日時 **3月13日(土)** 9:30～記念式典(テープカットほか)
10:00～開門号令、大手門くぐり初め(時代行列ほか)

【同時開催】10:15～ 第21回鳥取三十二万石お城まつり(詳細は21ページに掲載)

会場 国指定史跡「鳥取城跡」擬宝珠橋(東町二丁目201)

※新型コロナウイルス感染症の状況により、式典の規模を縮小して実施する場合があります

大手門の特長と見どころ

令和元年11月より復元工事に着手した、鳥取城の大手門にあたる「中ノ御門表門」が、3月に竣工します。

鳥取城大手門は、櫓形石垣の出入口いっぱい門を構え、左右の土塀を門の屋根と同じ高さまで立ち上げるのが特長です。

石垣出入口の幅いっぱい門を構えることから、大手門には長さ10メートルを超えるケヤキを使用しています。ケヤキの長大材は江戸時代でも入手が困難であったといわれることから、鳥取藩の格式がいかに高かったかがうかがえます。

また、鳥取藩の家紋といえば「揚羽蝶紋」が有名ですが、大手門の屋根には「葵紋」の瓦がのっています。「葵紋」といえば江戸幕府を開いた徳川家康の家紋であり、その使用は厳しく制限されていました。しかしながら、鳥取藩主池田光仲が徳川家康のひ孫にあたることから、鳥取藩は江戸幕府から厚遇され、外様大名では唯一

大手門竣工式のお知らせ

竣工記念式典を上記日程で開催し、大手門のくぐり初めなどを行います。式典以降は大手門周辺を常時開放とします。式典当日は、鳥取城復元の機運を高めようと、市民団体が主催する「鳥取三十二万石お城まつり」が行われ、大手門の竣工を盛り上げます。

鳥取城を地域の誇りに

元和7(1621)年に創建された大手門は、今年で400周年を迎えます。10年に及ぶ発掘調査の成果とともに、工匠たちによる伝統技術を駆使することで、現代にふさわしい姿が現れます。

全幅10・2メートル、全高5・0メートル。屋根には出土瓦に基づき精巧に復元された「葵紋瓦」が軒を連ね、全国12番目の石高を誇った鳥取藩の栄華を未来に伝えます。

「葵紋瓦」の使用が許されていた。

図 本庁舎文化財課

TEL 0857-2030184
FAX 0857-203954